

平成 29 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社 北川 鉄 工 所
 代表者名 代表取締役社長 北川 祐 治
 (コード：6317 東証 第1部)
 問合せ先 取締役 執行役員
 経営管理本部長 佐藤 靖
 (TEL：0847-45-4560)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表した平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正

（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,000	1,550	1,650	1,100	115.85
今回修正予想 (B)	25,590	2,200	2,500	1,650	175.42
増減額 (B-A)	2,590	650	850	550	—
増減率 (%)	11.3	41.9	51.5	50.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	26,788	2,121	1,892	1,253	130.83

2. 修正の理由

売上高は、金属素形材事業が、お客様の増産対応、特に建設・農業機械向け部品が堅調であったこと、工作機器事業が、海外の EMS 向けが見通しを上回ったこと、産業機械事業が、荷役機械関連設備、自走式立体駐車場の売上が好調に推移したことによります。営業利益は、工作機器、荷役機械関連設備等の売上割合が増加したことにより増加が見込まれます。経常利益は、営業利益の増加が見込まれることに加え、為替レートが期初に比べ円安に推移したことによる外貨建て債権の為替差益の発生が見込まれます。

これらの理由により、当第 2 四半期連結累計期間の業績予想の修正を行います。通期連結業績予想については現在集約中であり、平成 29 年 11 月 14 日の平成 30 年 3 月期第 2 四半期決算発表時に公表する予定です。

注) 上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上